

市民の一人として 瞬間に、頭を打 白ですが、急な ルに一 にその安全性 までのびていな いこと。水中に しかし気になる ールはまことに ほないでしょ 官

いでしたら結構 や足を引っか 滑るようにな 方から水が注 4 短かく、S状 滑台は普通の などを取りつ 記は一応のも ようになりま 漫画の曲 従って自然 滑るように 心部が進い 字ぐ水

の接種期間はこれに該当すると思

われます。なお第2回と第3回の

間隔はイカ月です。

ざ、ききめがないとかで、なおさら 話しですと1回と2回の間が長す りました。私の子供はう回日が終 の中でろで、第2回が薬が入らぬ わっておりません。第1回が1月 とかでう月末にやりました。人の ことしも小児マヒの流行期に入 小児マヒが心配 だと考えます。

(意設部・計画課)

配

2回の間隔は2~6週間であなた ないでしょうか。また、生ワクチ流行せぬよう、特集していただけ 流行せぬよう、特集していたたけ う回接権します。第1回および第 後6カ月から21カ月に至る期間に おりです。(第1明予防接種)牛 ヒの定期予防接種の期間は次のと だけませんか。 「おこたえ」 ンは希望者だけでも接触していた のご質問の小児マ

の生ワクチンの使用については厚 ですか、 ◎山では流行期をひかえて計画中 生育で現在検討中です。 入荷次第実施します。 ワクチンの入荷がおくれ

けられるよう

に設計してあ

ません。 ごしがない限り特集は考えており いたします。なお、集団発生の言 急ぎの場合は回覧枢索でお知 広報紙の発行が1日5日ですので 報まえばしてもお知らせしますが の実施の段階になりましたら、 広

心配される

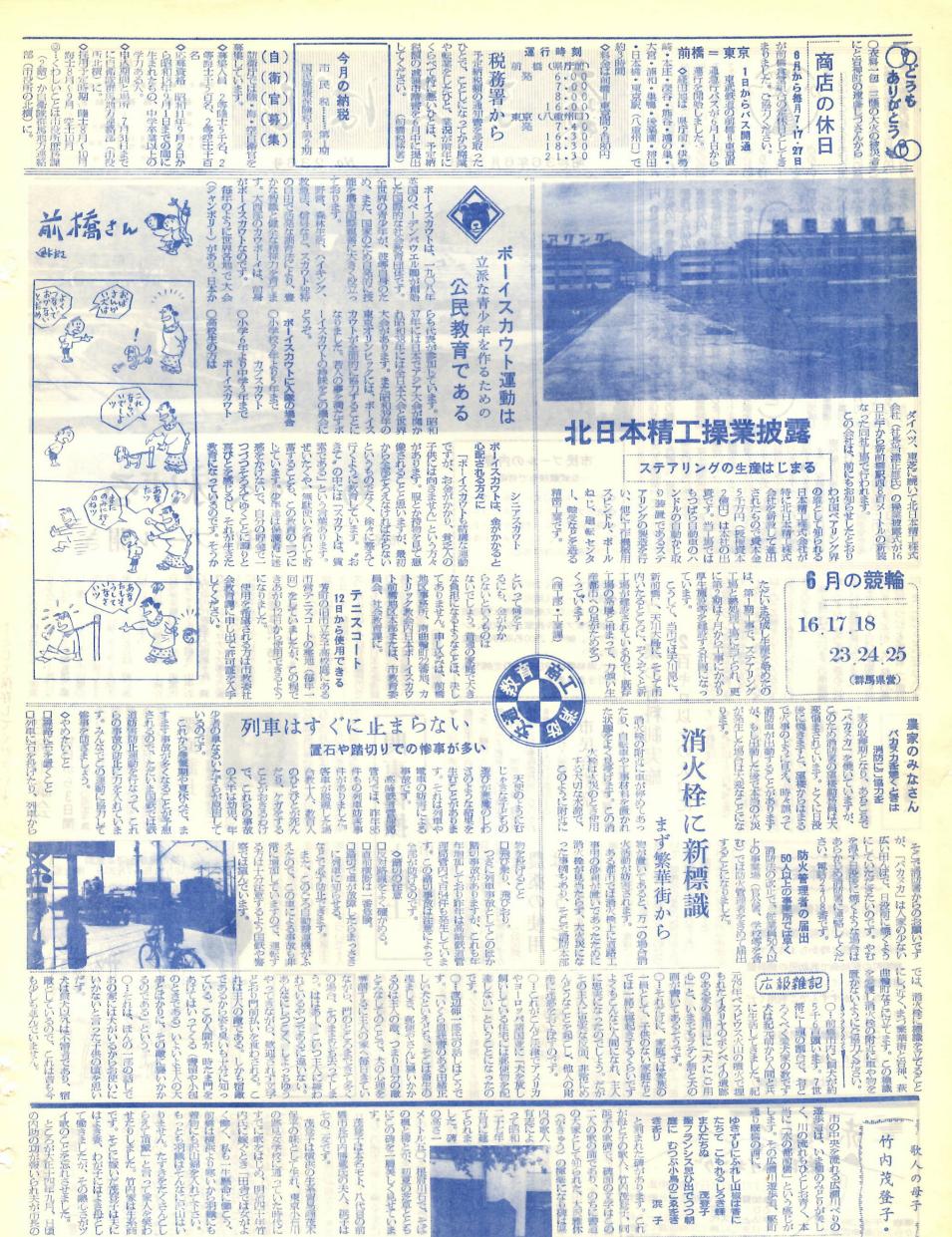
水中に障害物

(1720、日,四八平正 参加資格 印内居住者と勤務す るひとで先着1,000名 事込とパス代 6月28日~7月 5日までに商工部商政課(3 階) に大人、小人とも一律220円を そえて申し込みください。 かえって危険

4 4

福引き抽せん会をお 参加取消し家事都合 その他により参加を取 消す場合は7月8日ま でに、乗車券を持参の え、商工部高政課に 申し出る(その後になります と無効とします) 雨天中止の場合は 翌日から 払戻しをいたします。

催物 午後12時30分から大沼湖町広場で



茂富子は本名モト、八代目の前 歌人の母子 内茂登子。同 竹内家は生糸商 入れて下さい。 懸命に働こう、 のみどりが美し 四年九月、日頃 その熱心さがツ にはよき母とし いから羽織にも の夫人、海子は しく見せていま 宅になら 得は県 れた、大沢雅休 り内茂登子、同 ししお青く、本一生(雅休)が、教え子たちに歌を 広瀬川べらの 上糸官島商茂木 られ夫が市長の って家人を笑わ という感じが 明治四十年竹 ていた時代に 茂登子 のちに書道 石で、そば 浜 子 栄職につきました。その頃、二男 を受けたのがキッカケで、茂登子 作らせ、茂登子の二勇もその教え が通っていた桃井小学校の大沢先 の一番の大事業が水道の布設でし 展を見る土台を築いた時代で、そ 短歌雑誌「野菊(のさく)」に異 赴任の当日でした。 を持って大沢先生をたずねたのが え六十九歳で、茂登子はその翌年 た。茂登子はのちに歌集「水檜」 く俳句を作るようになりました。 大正十五年しかも大沢先生が東京 しくわかのぞきたり」と詠みま はじまり医子も歌を作りました。 に再び吹こころがわえ、自作の歌 すぐれた歌があります。 で逝きました。二十七歳でした。 早く昭和士二年借しまれつつ遍子 が死後出版されました。 を出し、海子は歌集「こでまり」 彩を放ちましたが、二男は歌でな 一夫の市長時代は前橋が今日の発 夫は市長勇退後昭和二十二年数 それから茂登子の歌への精進が ままを E 人の歌は大沢先生の出していた 言(こと)に出でて母はのらさ 0 れ
胸内に
嘆きいま
っ
むわがわが よくはれし赤城ね見つつ病いえ この朝げ病む子の熱のややひく 茂登士と喪子には、たくさんの みの量の白毛を見つつわびしき 六とせの任みななし終へし交の 將へし父 し病院の歳のあちさいの花 濱子 海子の作品から 茂登子の作品から 吾子がふとんをわれほしにけ 六年の任満ち重き仕事なし 一蔵でこの世を去り、海子は 茂喜子は小 、心つつま た。工事中 場を視察し 出河原の現 んどうるほ 一八万のの 碑めぐり

☆この広報紙は6月16日に発送しました☆